

- 1 派遣期日 平成 27 年 10 月 23 日 (金)
 2 研修先 学校名 さいたま市立与野南小学校
 所在地 さいたま市中央区大戸 6-2-25
<http://yonominami-e.saitama-city.ed.jp/>

3 研修内容 研究主題「よりよい人間関係を築く実践的態度の育成」
～互いの考えを生かした話し合い活動の工夫～

(1) 研修選定の理由

与野南小学校では、話し合い活動への意欲を高め、互いの思いを大切にすることを意識づけるための学習環境整備や、PDCA サイクルを重視した話し合い活動の実践など、互いを認め合い、尊重しながら話し合って集団決定できる教育実践を行っている。また、全校共通の議題での学級会や縦割り班での異学年交流など、全職員・全児童が同じ目標をもって特別活動に取り組んでいる。そこで、よりよい教育実践を学び、本校の教育活動に生かせるよう研修を行った。

(2) 実践事例 「互いの考えを生かした話し合い活動の工夫」

与野南小学校では、よりよい人間関係を育てていく力をもった児童を育てるために、「互いの考えを伝え合う話し合いの工夫」「互いの考えを認め合い、よりよい集団決定ができる話し合いの工夫」「話し合いについての評価の工夫」の 3 つの視点から実践を積み重ねてきた。

① 互いの考えを伝え合う話し合いの工夫

- 議題選定の工夫
- 学級会ノートの工夫
- 学級会コーナーの活用
- 効果的な話し合いの流れの視覚化 (黒板掲示の有効活用)



話し合いの流れ

② 互いの考えを認め合い、よりよい集団決定ができる話し合いの工夫

- 計画委員会のもち方の工夫、設定の仕方
- 話し合いマニュアルの工夫・活用
- 合意形成の仕方の工夫

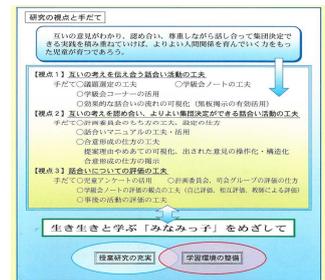
提案理由やめあての視覚化、出された意見の操作化・構造化、合意形成の仕方の揭示

③ 話し合いについての評価の工夫

- 児童アンケートの活用
- 計画委員会、司会グループの評価の仕方
- 学級会ノートの評価観点の工夫
(自己評価・相互評価・教師による評価)
- 事後活動の評価の工夫



学級会ノート



研究の視点と手立て

(3) 公開授業参観

① 学級会ノートの活用について

1 年生、2 年生、中学年、高学年の 4 種類を作成し、友達のよいところを記入する欄を設けることで、振り返りにおいて相互評価ができるようになっている。また、計画委員会用の学級会ノートを作成し、振り返り項目を計画委員会の活動に合わせて記入するようにしたことで、PDCA サイクルを意識した話し合い活動を実践している。

- 話し合い活動への意欲を高めるための具体的な工夫
 - ・学級会ノートを書く前に、話し合いのめあてや議題、参考資料を教室に掲示し、イメージを膨らませる。
 - ・事前に自分の考えや提案理由を具体的に書かせ、全ての児童が発言内容を明確にして話

合いに参加できるようにする。

- ・教師が事前にノートに目を通し、コメントを入れることで、全ての児童が自信をもって発言できるよう配慮する。
- ・計画委員も学級会ノートに目を通し、事前に押さえておきたい意見をチェックすることで、話合いの流れを司会団の児童が意識できるようにする。

② 公開授業

- 本時の授業 「卒業アルバムのクラスページの内容を考えよう」
- 本時のねらい
 - ・みんなの一生の宝物になるような自分たちだけの卒業アルバムのクラスページの内容を考えよう。
- 展開

〈導入〉

- 1 始めの言葉・約束の確認・計画委員の紹介・提案理由の説明・めあての確認
 - 2 教師の卒業アルバムを見せ、アルバム作成への意欲を高める。
 - 3 6年生の歩みをスライドショーで振り返り、話合いへの意欲を高める。
- 〈話合い〉3段階討議法(出し合う・比べ合う・まとめる)
- 4 たくさんの意見を出させ、その中から「自分たちだけの一生の宝物になる」という視点から絞り込ませる。
 - 5 アルバムの使用可能なページを提示し、決まったものから書き込ませることで、残りのページを意識して話合いを進め、意見を絞り込めるようにする。
 - 6 折り合いのつけ方表を意識しながら、自分の考えと友達の意見をすり合わせ、合意形成ができるようにする。
 - 7 決まったことを確認し、賛成・反対意見を踏まえて、クラスページの内容を決定する。
 - 8 学級会ノートに振り返りを記入し、よい意見を出せた友達を紹介し、互いのよさを認め合える場を設ける。
 - 9 めあてに沿って積極的に意見を出した児童や計画委員の児童のよかった点、前回の話合いより上手くいったところなどを賞賛する。また、次回の話合いで気をつけたい点を挙げ、次につなげるようにする。



計画委員会の様子



意見を出し合う様子



意見の絞り込み（合意形成の様子）

4 感想

今回の研修では、計画委員会のもち方や学級会ノートの活用をはじめとしたPDCAサイクルを意識した話合い活動の実践を研修することができた。事前・事後の準備や振り返りの視点をもって行い、日々の実践を積み重ねることで、よりよい人間関係を育んでいく力が身についていくのだと感じた。また話合い活動においては、児童に任せられずに口を出してしまいがちである。児童が主体的に取り組めるよう、周囲の環境整備や事前の計画をしっかりと立て、充実した話合いが進められるようにしていきたい。